

プラスチック資源循環の取組に係る意識調査票

総合実態調査票と併せて、アンケートへのご協力をお願いいたします。

調 査 票 番 号				
※この欄は記入しないでください。				
区分	地域	業 種	階層	備考

事業所名	
------	--

問1 国では令和元年に「プラスチック資源循環戦略」を策定し、令和4年からは「プラスチックに係る資源循環の促進等に関する法律」が施行され、プラスチック資源循環の取組(環境配慮設計、使用の合理化、自主回収と再資源化、排出事業者としての排出抑制と再資源化、等)の促進が図られています。

貴社におけるプラスチック資源循環の取組について、あてはまる番号を選択してください。

番号1つだけにチェック
<input type="checkbox"/> 1. 既にプラスチック資源循環の取組が進んでおり、さらに取組を推進する必要はない
<input type="checkbox"/> 2. プラスチック資源循環の取組を行っており、今後もさらなる推進が必要
<input type="checkbox"/> 3. プラスチック資源循環の取組はあまり進んではないが、今後取り組む予定
<input type="checkbox"/> 4. プラスチック資源循環の取組はあまり進んでおらず、今後も取り組む予定はない
<input type="checkbox"/> 5. プラスチックの使用や廃プラスチックの排出がない

問2 問1で「1～3」と回答した事業者様にお伺いします。
貴社で取り組んでいるまたは取り組む予定のプラスチック資源循環の取組について、あてはまる全ての番号を選択してください。

番号にチェック（複数可）
<input type="checkbox"/> 1. 製造するプラスチック使用製品の材料減量化、包装の簡素化、単一素材化、分解・分別の容易化等
<input type="checkbox"/> 2. 製造するプラスチック使用製品のプラスチック以外の素材への代替、再生プラスチックの利用、バイオプラスチックの利用等
<input type="checkbox"/> 3. 使い捨てプラスチック使用の見直し・合理化による排出削減
<input type="checkbox"/> 4. 廃プラスチックの再資源化（マテリアルリサイクル：※1）
<input type="checkbox"/> 5. 廃プラスチックの再資源化（ケミカルリサイクル：※2）
<input type="checkbox"/> 6. 廃プラスチックの再資源化（サーマルリサイクル：※3）
<input type="checkbox"/> 7. その他（下の欄に具体的に記入願います 例：焼却灰を路盤材等に再利用、燃焼による熱回収等）

※1：プラ原料化、プラ製品化
※2：原料・モノマー化、高炉還元剤、コークス炉化学原料化、ガス化・油化（RPFガス化含む）（化学原料利用として）
※3：固形燃料化（RPF化など）、セメント原料・燃料化（セメント精製過程における燃料使用のみ）、ガス化・油化（燃料としての再生）

問3 問1で「1～3」と回答した事業者様にお伺いします。
プラスチック資源循環の取組をさらに推進するためには、どのような支援等が必要ですか。
あてはまる全ての番号を選択し、必要な支援例を具体的に記載してください。

番号にチェック（複数可）
<div><input type="checkbox"/> 1. 技術的支援</div> <div></div> <div>（例：新しいリサイクル技術の導入、効率化のための機器の改善など）</div>
<div><input type="checkbox"/> 2. 法規制の整備</div> <div></div> <div>（例：廃プラスチックの取扱いに関する規制の明確化や緩和など）</div>
<div><input type="checkbox"/> 3. 経済的支援</div> <div></div> <div>（例：イニシャルコストに対する補助金や助成金の提供、税制優遇など）</div>
<div><input type="checkbox"/> 4. 情報共有</div> <div></div> <div>（例：他社の成功事例や最新の研究結果の共有など）</div>
<div><input type="checkbox"/> 5. 社内の教育・啓発</div> <div></div> <div>（例：従業員への研修やセミナーの実施など）</div>
<div><input type="checkbox"/> 6. その他</div> <div></div>

問4 プラスチックに係る資源循環の促進等に関する法律では、事業活動に伴ってプラスチック使用製品産業廃棄物等を排出する事業者（小規模事業者等は除く）は、プラスチックの排出抑制及び再資源化等の促進に取り組むことが求められており、特に前年度のプラスチック製品産廃の排出量が250トン以上の事業者は”多量排出事業者”に該当し、排出の抑制・再資源化等に関する目標を設定し、その達成のための取組を計画的に実施することが求められています。

貴社で該当する番号を選択してください。
※「事業場」単位ではなく、貴社全体の排出量が算定対象となります。

番号 1 つだけにチェック	
<input type="checkbox"/>	1. 250トン以上排出する多量排出事業者であり、計画書等を作成している
<input type="checkbox"/>	2. 250トン以上排出する多量排出事業者であるが、特に取組を実施していない
<input type="checkbox"/>	3. 250トン未満の排出事業者である
<input type="checkbox"/>	4. 廃プラスチックの排出がない
<input type="checkbox"/>	5. 多量排出事業者かどうかわからない

問5 問4で1と回答された事業者様にお聞きます。計画書等で設定された目標の内容はどのような内容でしょうか。
また、その目標は公表されていますでしょうか。

項目	回答欄
排出の抑制に関する目標	
再資源化等に関する目標	
公表の有無 (該当する方にチェックを付けてください)	<input type="checkbox"/> 1. 有
	<input type="checkbox"/> 2. 無